

動画配信による「国土計画に関する講演会」

「人口減少・持続可能社会のデザイン」

日本は2008年をピークに人口減少社会となり、現在の出生率が続けば日本の総人口は2100年にはピーク時の半分の6300万人にまで減少し、さらに減少していくことが予測されています。これは人口や経済の規模が拡大を続けるという、明治以降100数十年にわたって続いてきた時代状況からの根本的な変化であり、「拡大・成長」を基調とする社会のあり方からの大きな発想の転換が求められています。まちづくりや地域再生、社会保障や世代間の配分、東京・地方ないし都市・農村を含む国土のビジョン等々はどのようなものであり、そこでの「豊かさ」や「価値」はどのように展望されるのでしょうか。AIを活用したシミュレーションや、人類史の中での人口減少社会といった大きな視点も含め、人口減少社会のデザインを幅広い角度から考えてみましょう。

◇講師：広井良典氏（京都大学名誉教授）

略歴 1961年岡山市生まれ。東京大学教養学部卒業、同大学院修士課程修了後、厚生省勤務、千葉大学教授、京都大学教授（2016-25年）を務める。この間2001-02年MIT（マサチューセッツ工科大学）客員研究員。専攻は公共政策及び科学哲学。『日本の社会保障』（岩波新書）でエコノミスト賞、『コミュニティを問いなおす』（ちくま新書）で大仏次郎論壇賞受賞。他に『ポスト資本主義』（岩波新書）、『人口減少社会のデザイン』（東洋経済新報社）、『科学と資本主義の未来』（同）など著書多数。この間、内閣府・幸福度に関する研究会委員、国土交通省・国土審議会専門委員、環境省・次期生物多様性国家戦略研究会委員、外務省・国際社会の持続可能性に関する有識者懇談会委員等を務める

◇動画配信期間：令和8年3月10日～9月9日（6か月限定）

◇視聴方法：講演動画及び資料は、国土計画協会ホームページ（<https://www.kok.or.jp/>）に掲載しております。
どなたでも無料でご視聴いただけます。



一般財団法人 国土計画協会

（問合せ）一般財団法人国土計画協会 国土計画課
大野、武藤 TEL03-3511-2187